



「ありがとう！25周年」 ～日本骨髄バンクは今年12月に設立25周年を迎えます～

## 日本骨髄バンクの現状（平成28年4月末現在）

	3月	4月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,103	2,614	459,365	666,389
患者登録者数	261	232	3,284	47,824
移植例数	96	100	—	19,397

### ■4月年代別ドナー登録者数（現在数）

10代 3,026人

20代 70,018人

30代 141,213人

40代 192,513人

50代 52,595人

### ■4月の20歳未満の登録者 439人

■4月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／683人、献血併行型集団登録会／1,881人、集団登録会／0人  
その他／50人

■4月末までの末梢血幹細胞移植(PBSCT)累計数:165件

注)数値は速報値のため訂正されることがあります。

## 1 熊本地震への対応

このたびの熊本県を中心に発生した地震につきましては、被災された皆さまおよび関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。

当法人は、コーディネートの方針を検討し、九州地区事務局と連携して対応しています。また、「熊本地震に関するコーディネートの対処方針（第1報 4/18、第2報 5/12）」（ホームページに掲載）を发出了しました。現在、引き続き、熊本県のドナー検索および確認検査を見合わせていますが、大分県は再開しました。

コーディネートの今後の方針は、当法人のホームページに随時掲載してまいります。医師、コーディネーターの皆さまのほか、関係者の皆さまにご覧いただきますようお願いします。

## 2 患者負担金改定の延期について

当法人では、本年5月1日からドナーの「一般血液検査料」と「ドナー本人確認検査料」について、患者負担金の改定を予定していましたが、厚生労働省からの説明を受け、当分の間、延期することとしました。改定の時期につきましては、決定次第改めてお知らせします。

## 3 平成29年度の国庫補助金要望を提出

平成29年度の国庫補助金要望として（1）コーディネート期間短縮のため、初期行程においてドナーへの電話アプローチを強化するための費用、（2）全国でドナー登録会にご協力いただいている、ドナー登録説明員の研修会費用など全5項目を厚生労働省に提出しました。

「コーディネート期間の短縮」や「若年者層のドナーリクルート強化」等は骨髄バンクの大きな課題であり、鋭意取り組んでいきます。

## 4 国会議事堂内中庭で献血とドナー登録会

国会議事堂内衆議院中庭で4月20日（水）に献血とドナー登録会が行われ、多くの方が献血をされたほか、8名の方がドナー登録されました。衆議院議員の大塚高司氏、笹川博義氏、小此木八郎氏をはじめ、議員会館勤務の衛視や事務担当、議員秘書の皆さまが献血会場に会場されました。ご協力いただいた皆さまに改めて御礼申し上げます。

## 5 非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

下記の施設が新たに非血縁者間骨髄採取施設・移植診療科として認定されました。これにより認定施設は 185 施設となりました。

### ◆ 非血縁者間骨髄採取施設・移植診療科

- |                      |         |
|----------------------|---------|
| ・採取施設                | ・移植診療科  |
| 地方独立行政法人りんくう総合医療センター | 同左 血液内科 |

以下の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科として認定されました。これにより認定施設は 93 施設となりました。

### ◆ 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| ・採取施設                | ・移植診療科    |
| 独立行政法人国立病院機構米子医療センター | 同左 血液腫瘍内科 |

新規認定施設は、当法人ホームページ＞患者さんへ＞移植認定病院、およびドナー登録されている方へ＞面談施設一覧でもご覧いただけます。

## 6 ドナー助成制度、新たに 10 市町で導入

新たに 10 市町で平成 28 年 4 月から骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度がスタートしました。全国で導入している市区町村は 167 になります。

助成内容は各自治体によって異なりますので、直接お問い合わせください（ホームページに問い合わせ一覧を掲載しています）。

### 【新たに導入した自治体】

- 上三川町、さくら市（以上栃木県） ○武蔵野市（東京都） ○東浦町（愛知県） ○松江市（島根県）  
○岡山市、和気町（以上岡山県） ○小豆島町（香川県） ○土佐清水市（高知県）○宇佐市（大分県）

※ お詫びと訂正：マンスリー JMDP 4 月号で報告したドナー助成制度導入市区町についての記載に間違いがあり、関係者の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしました。この場をお借りしてお詫び申し上げますとともに下記の通り訂正いたします。

- 神戸市（誤）⇒神戸町（正） ●杉並区⇒制度は 6 月から開始

## 7 SUPER GT が今シーズンも骨髄バンク PR とドナー登録会を実施

SUPER GT 第 2 戦が 5 月 3 日(火)、4(水)に富士スピードウェイにておこなわれ、3 日にはイベント広場で骨髄バンクの PR やドナー登録会が実施され、12 名の方にご登録いただきました。

今年もスターウォーズファンクラブ 501 軍団 日本支部より 2 名が応援に来てくださり、リーフレット配布にご協力いただきました。また、ご子息を白血病で亡くされているアンドレ・クート選手が、GT300 予選直前にイベントステージに駆けつけ、ドナー登録の呼びかけを行うとともに、リーフレットの配布にもご協力いただきました。



## 8 巨人軍支援によるドナー登録会を東京ドームで来月開催

プロ野球読売巨人軍の「G ハンズデー」で骨髄バンク支援が今年も行われます。G ハンズとは、読売巨人軍が行ってきた社会貢献活動をさらに発展させ、選手やスタッフ、ファンが一体となって支援の輪を広げていくプロジェクトです。6 月 5 日（日）に東京ドームでドナー登録会が行われるほか、野外ステージでは PR を、オーロラビジョンでは選手などによる応援メッセージが放映される予定です。

## 9 「全国骨髄バンクボランティアの集い in 東京」が開催

特定非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会主催による「2016 全国骨髄バンクボランティアの集い in 東京」が 5 月 28 日（土）に日本赤十字社本社 2 階大会議室（東京都港区）で開催されます。当日は、記念式典や造血細胞バンク事業・法制化 3 年目をテーマにパネルディスカッションが予定されています。

○主催者連絡先：全国骨髄バンク推進連絡協議会 事務局 電話 03-5823-6360

## 10 劇団絵生「友情～秋桜のバラード～」2016 年公演決定

白血病治療の副作用で髪の毛が抜け落ちた主人公の 14 歳の少女を励まそうと、クラスメートが頭を丸め、彼女を温かく迎え入れたという米国での実話に基づく舞台「友情～秋桜のバラード～」が今年も 8 月中旬より上演されます。

同公演は、上演回数 560 回を突破しました。8 月 20 日（土）の浅草（雷 5656 会館）で始まり、横浜などで公演が行われます。担任教師役には、俳優の田村亮さんの出演が決定しています。

詳細は劇団絵生のホームページをご覧ください。 <http://www.yu-jo.net/>

## 11 新入社員を対象に「語りべ講演会」を開催

日本光電工業株式会社（東京都新宿区）で新入社員 80 人を対象に 4 月 27 日、語りべ講演会を行いました。同社は、昨年 11 月のドナー休暇制度導入を契機に社員を対象にした語りべ講演会を開催しています。その際に参加した取締役から「ぜひ来年入社の新入社員にも聞かせたい」という申し出があり、今回の講演会が実現しました。また、同社は献血併行ドナー登録会も実施し、多くのドナー登録をいただいています。「来年以降も新入社員を対象に語りべ講演会を開催していきたい」とのご依頼をいただきました。

## 12 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	5月23日（月）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
通常理事会	公開・一部非公開	6月 6日（月）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
通常評議員会	公開・一部非公開	6月28日（火）14時～15時半 廣瀬第2ビル地下会議室
臨時理事会	公開・一部非公開	6月28日（火）16時～17時 廣瀬第2ビル地下会議室



## コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

### 13 平成 28 年度非血縁者間骨髄および末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定更新結果について<認定施設の医師の方へ>

平成 28 年度非血縁者間骨髄および末梢血幹細胞採取認定施設・移植診療科の認定更新に関して、該当施設の先生方にはお忙しいところ調査にご協力いただきましてありがとうございました。

平成 28 年度は、非血縁者間骨髄採取施設として 176 施設、非血縁者間末梢血幹細胞採取施設として 91 施設、非血縁者間骨髄移植診療科として 224 診療科、非血縁者間末梢血幹細胞移植診療科として 120 診療科が認定更新されました。なお、平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までの期間に新たに 3 施設が骨髄採取施設として認定されました。末梢血幹細胞採取施設は平成 28 年 3 月末現在で 92 施設となっています。

患者さんが希望する時期に移植できるよう、今後も 1 例でも多くの骨髄および末梢血幹細胞採取を受け入れていただきますよう、引き続きご理解ご協力のほどよろしく申し上げます。

### 14 造血幹細胞の凍結事例報告について<コーディネーター・医師の方へ>

これまで、19 例の造血幹細胞の凍結申請に関して報告しましたが、昨年 4 月から本年 3 月までの 1 年間に、1 例の凍結申請がありました。詳細は、当法人ホームページ(医師宛通知文)をご確認ください。

### 15 第 21 回コーディネーターブラッシュアップ研修会について(第 1 報) <コーディネーターの方へ>

マンスリー JMDP 1 月号でお知らせしたとおり、今年度のコーディネーターブラッシュアップ研修会は 25 周年記念全国大会と併催して 9 月 17 日、18 日に横浜、東京で実施します。まずは概略をお知らせします。別紙をご確認ください。

### 16 連絡事項

#### ◆開始シート【問診票】の記載順序変更について

返信用紙の記載順序を 4 月 28 日ドナー送付分から変更しました。 \*該当箇所：II.1、IV.7